

平成28年2月期 第2四半期決算説明会

株式会社アルバイトタイムス

平成27年10月16日

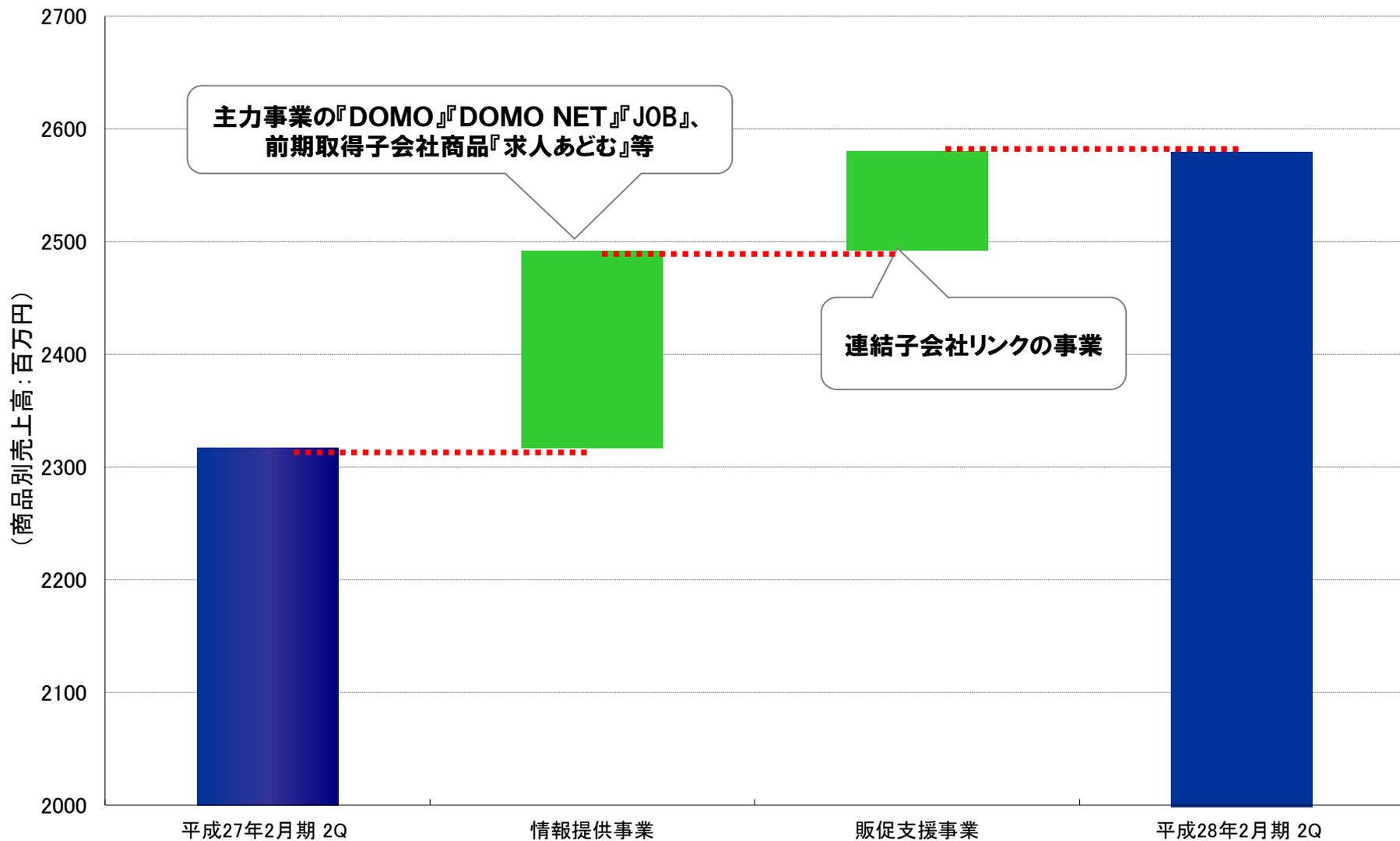
連結業績の概要

平成27年3月1日～平成27年8月31日

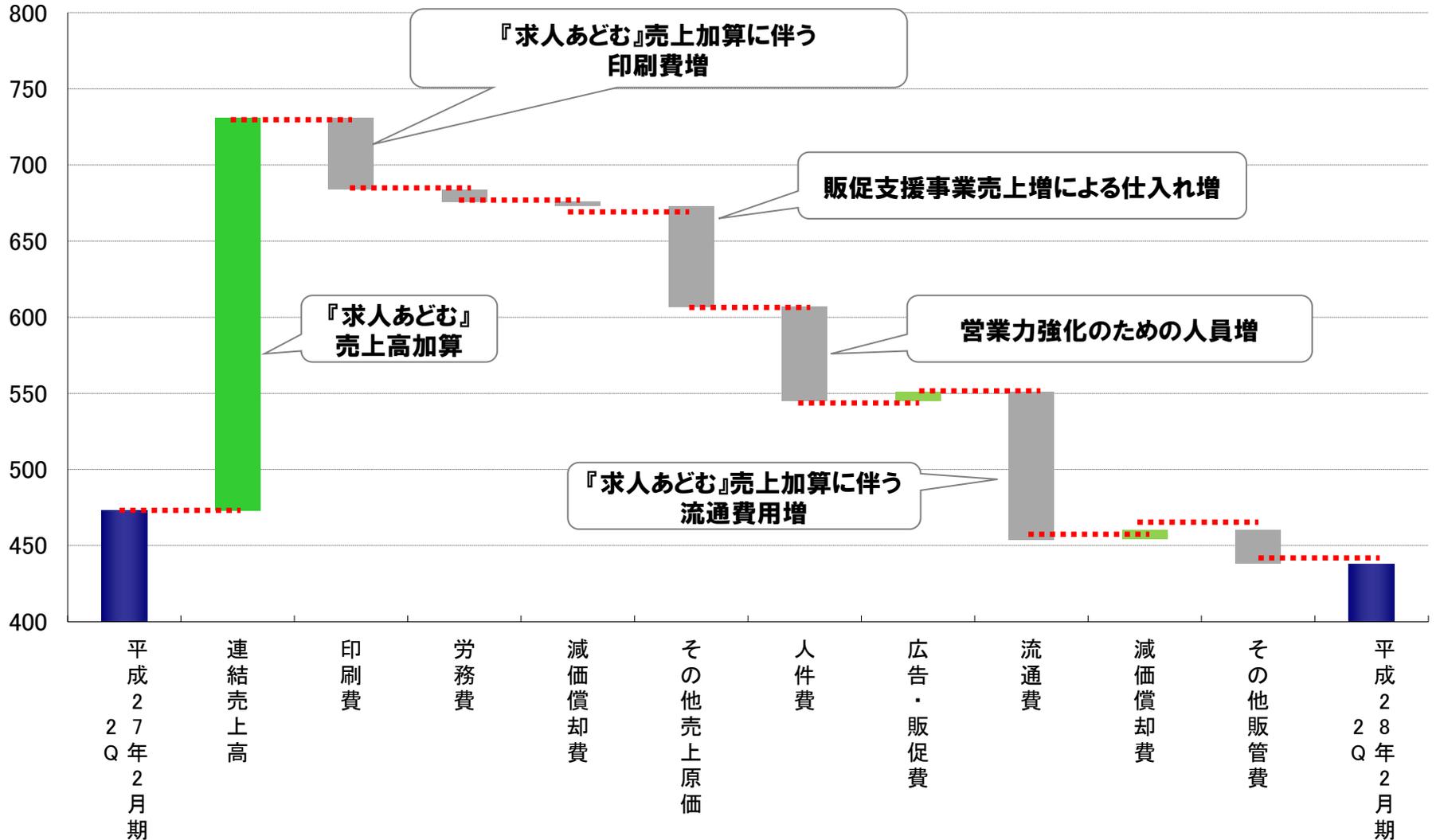
平成28年2月期 2Q累計業績(PL)

金額・増減額:百万円 構成比・増減率:%	平成28年2月期Q2累		平成27年2月期Q2累		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	2,562	100.0	2,304	100.0	258	11.2
売上原価	775	30.3	649	28.2	125	19.3
印刷費	327	12.8	280	12.2	47	16.8
労務費	77	3.0	69	3.0	8	12.0
減価償却費	7	0.3	4	0.2	3	80.7
その他売上原価	362	14.1	295	12.8	66	22.5
売上総利益	1,787	69.7	1,654	71.8	133	8.0
販管費	1,348	52.6	1,180	51.2	168	14.3
人件費	730	28.5	667	29.0	62	9.4
広告・販促費	183	7.2	190	8.3	△6	△3.4
流通費	155	6.1	57	2.5	97	168.1
減価償却費	18	0.7	24	1.1	△6	△26.2
その他販管費	260	10.2	239	10.4	21	8.9
営業利益	438	17.1	473	20.6	△35	△7.5
経常利益	437	17.1	471	20.5	△34	△7.3
税金等調整前	437	17.1	471	20.5	△34	△7.3
四半期純利益	348	13.6	424	18.4	△75	△17.9
EPS	¥12.40		¥14.75			

平成28年2月期 2Q累計業績(セグメント別売上高)



平成28年2月期 2Q累計業績(営業利益の増減要因)



平成28年2月期 2Q累計業績(BS)

金額・増減額:百万円 構成比・増減率:%		平成27年8月末		平成27年2月末		前期末比	
		金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
	流動資産	4,110	82.5	4,287	83.1	△176	△4.1
	固定資産	873	17.5	871	16.9	2	0.3
	資産合計	4,984	100.0	5,159	100.0	△174	△3.4
	流動負債	630	12.7	692	13.4	△61	△8.9
	固定負債	2	0.1	1	0.0	1	151.3
	負債合計	633	12.7	693	13.4	△60	△8.7
	資本金	455	9.1	455	8.8	—	—
	資本剰余金	540	10.8	540	10.5	—	—
	利益剰余金	4,350	87.3	4,258	82.5	92	2.2
	自己株式	△1,005	△20.2	△792	△15.4	△213	—
	株主資本	4,340	87.1	4,462	86.5	△121	△2.7
	その他包括利益累計額	6	0.1	3	0.1	3	105.6
	少数株主持分	3	0.1	—	—	3	—
	純資産	4,350	87.3	4,465	86.6	△114	△2.6
	負債・純資産合計	4,984	100.0	5,159	100.0	△174	△3.4
	BPS	¥156.41		¥156.71			

平成28年2月期 2Q累計業績(CF)

金額・増減額:百万円	平成28年2月期Q2累	平成27年2月期Q2累	前年同期比
	金額	金額	増減額
営業活動CF	443	409	33
投資活動CF	△22	△82	60
財務活動CF	△469	△408	△61
換算差額	1	—	1
増減額	△48	△81	32
期首残高	3,266	2,968	
期末残高	3,217	2,887	

➤ 営業活動によるキャッシュ・フロー

- ◆ 主に、税金等調整前四半期純利益が437百万円、減価償却費が26百万円、売上債権の減少額が76百万円等となった一方で、未払消費税等の減少額が56百万円等となったためです。

➤ 投資活動によるキャッシュ・フロー

- ◆ 主に、無形固定資産の取得による支出が12百万円、敷金及び保証金の差入による支出が5百万円、有形固定資産の取得による支出が4百万円等となったためです。

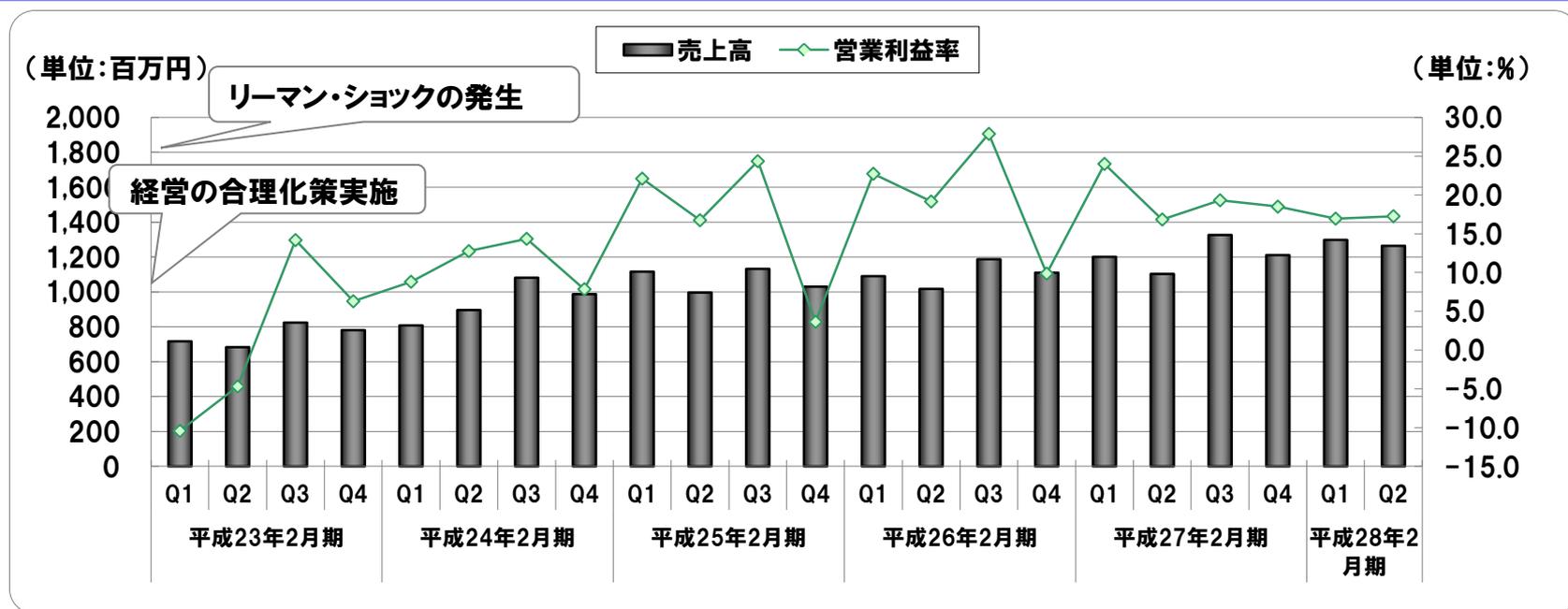
➤ 財務活動によるキャッシュ・フロー

- ◆ 配当金の支払額が254百万円、自己株式の取得による支出が215百万円となったためです。

当第2四半期の総括

平成27年3月1日～平成27年8月31日

経営環境



急激な業績の悪化→経営の合理化策実施→黒字転換→収益構造の改善→利益の安定化

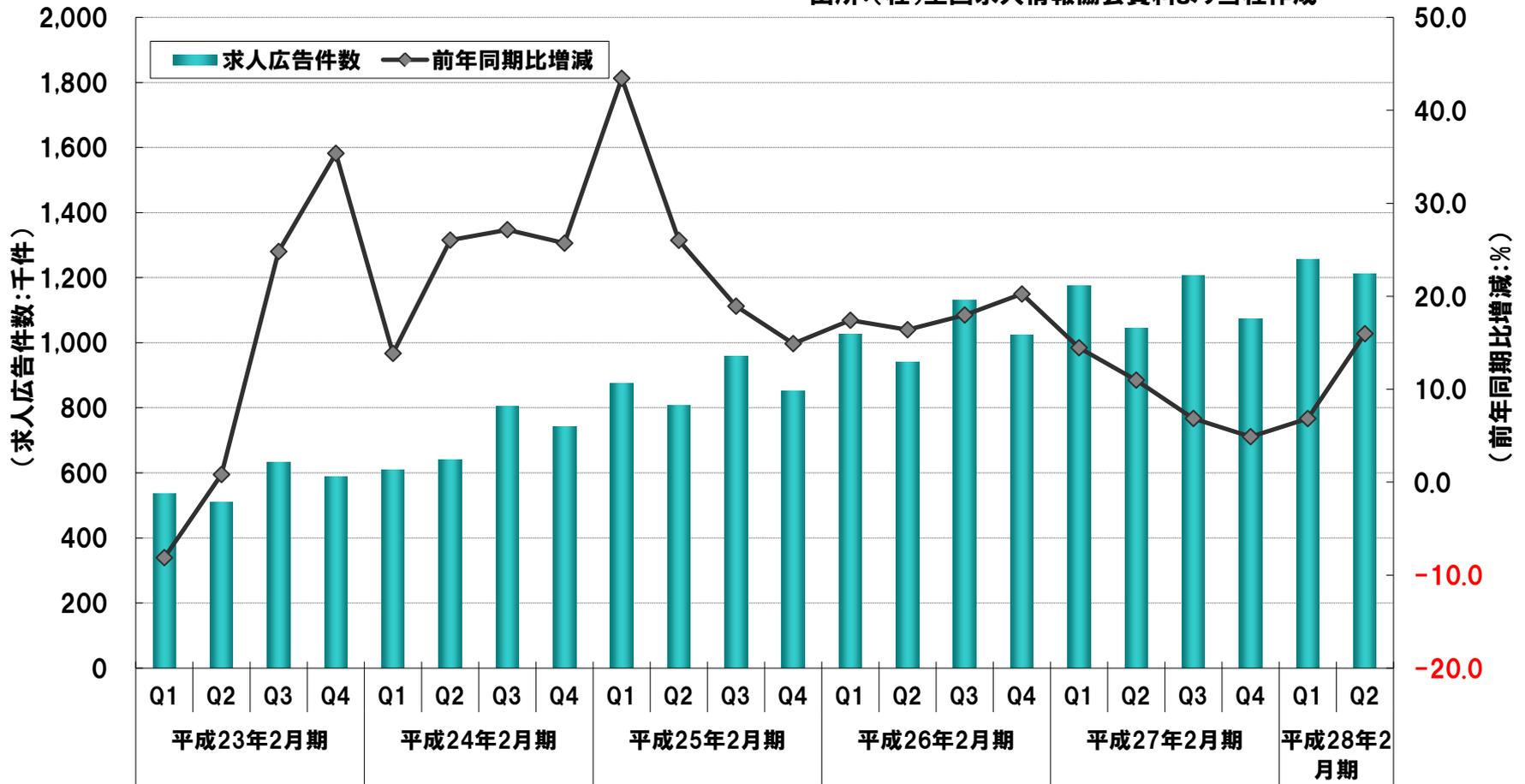
➤ 取り巻く環境

- ◆ 平成21年2月期中に発生したリーマン・ショックにより大幅に業績が悪化、平成22年2月期に合理化策による収益構造の改善を実施し、平成23年2月期に黒字転換、国内景気回復の中で基盤事業のサービス強化および収益の安定化を推進し5期連続増収増益を達成。
- ◆ 政府の経済政策や日銀の金融緩和等による企業収益の改善、構造的な労働力人口減少により企業の採用意欲は増加している環境下、人材不足やミスマッチ、地方創生など行政の雇用施策に係る動きへの対応、また大手競合との差別化に向けた新たな投資による事業が必要。

事業環境①

全国の求人広告件数の推移
(正社員系及び非正社員系の合計、求人情報誌のみ)

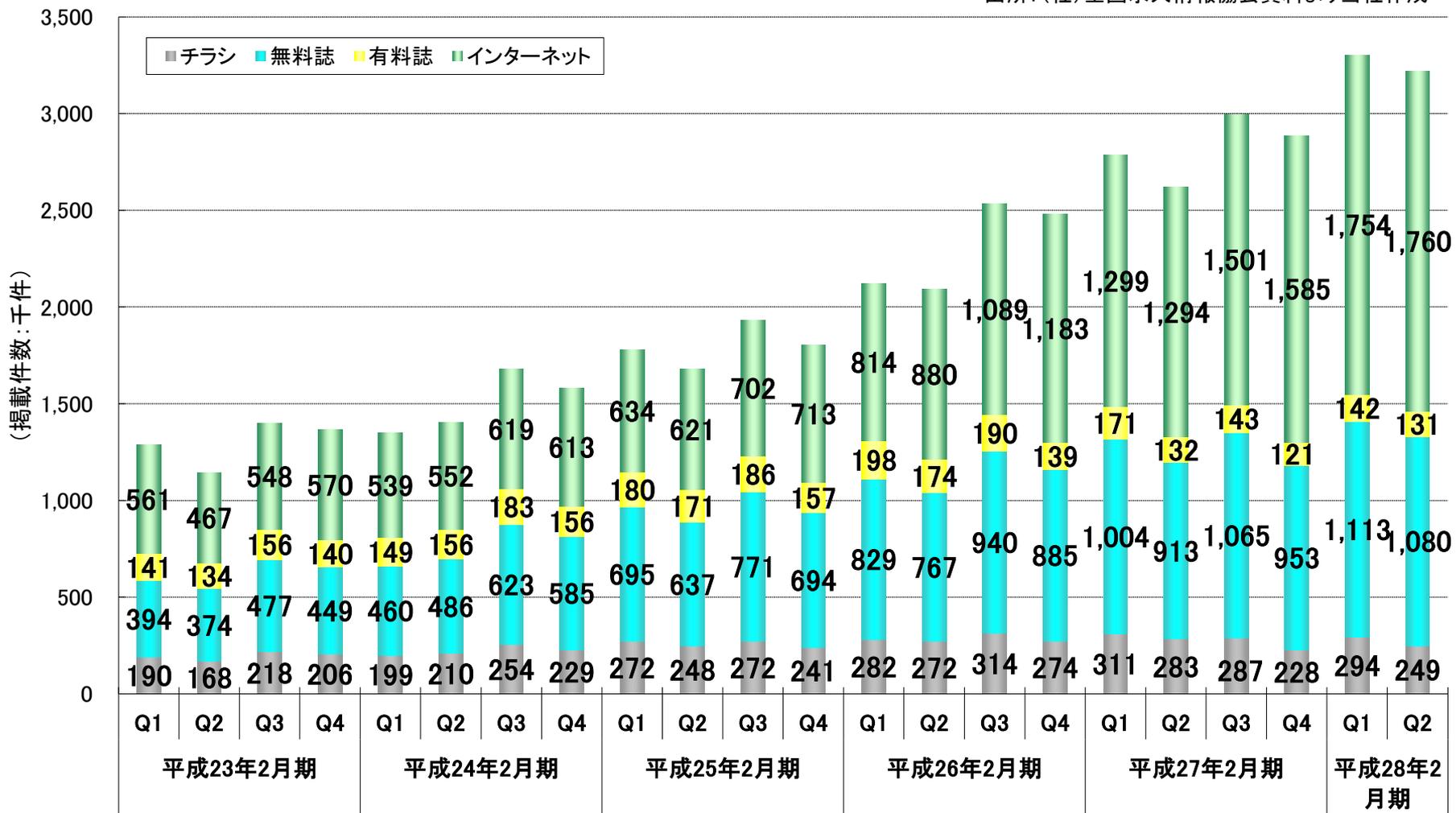
出所:(社)全国求人情報協会資料より当社作成



事業環境②

媒体別求人広告件数(全国)

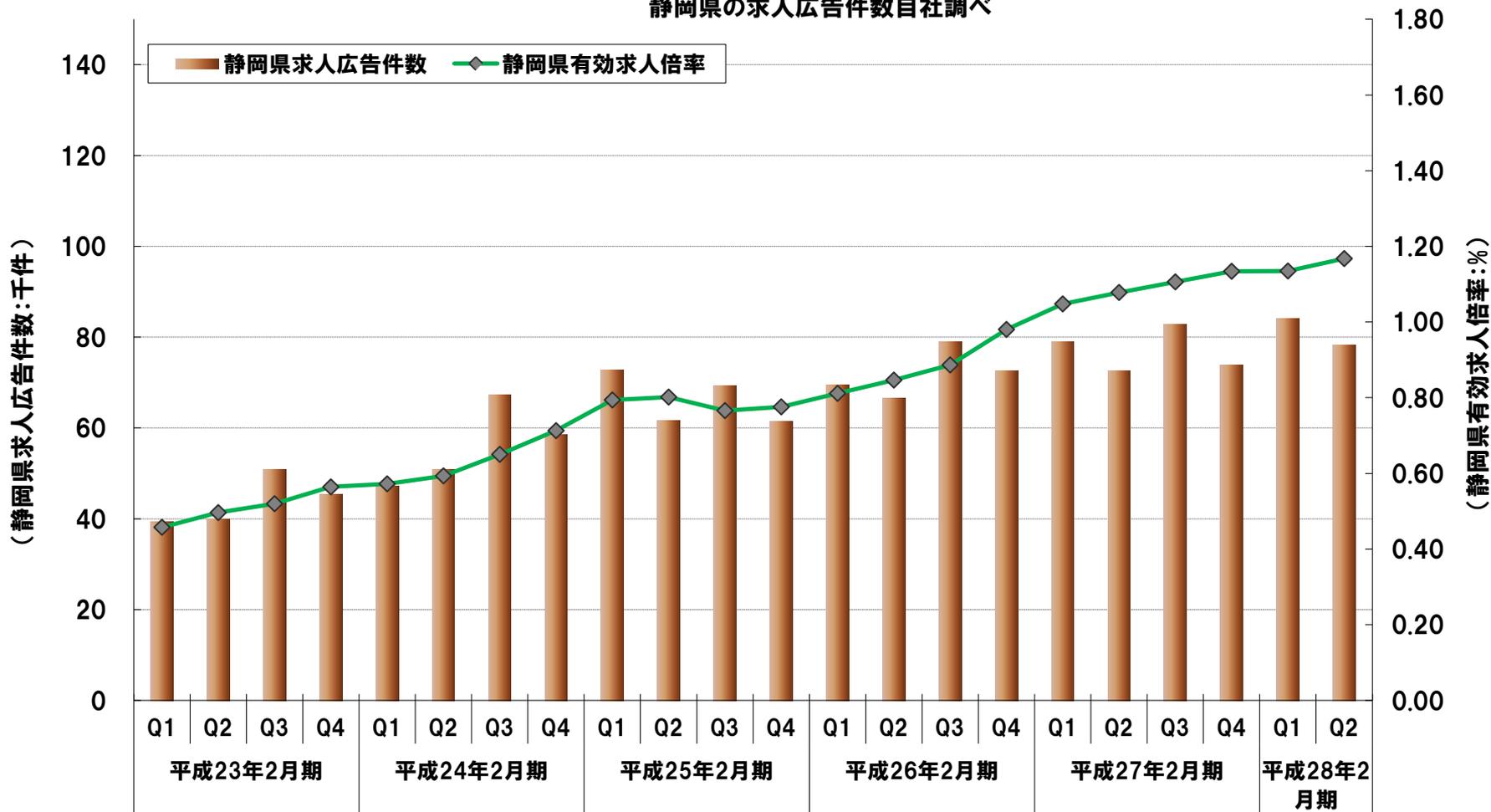
出所：(社)全国求人情報協会資料より当社作成



事業環境③

静岡県の求人広告件数および有効求人場率の推移
(求人紙媒体のみ)

出所:有効求人倍率 静岡労働局「職業安定業務月報」より当社作成
静岡県の求人広告件数自社調べ



当期の方針

基本戦略

- 既存事業において安定的・恒常的に利益を創出する
- 資産を有効活用した新規事業によって成長戦略を描く
- 当社グループの理念を根付かせ、自立した企業風土へと変革する

収益構造の改善

収益基盤の拡大

自立人材の育成と事業スピードの加速

重点施策

- 収益基盤の拡大
 - ◆ サービス拡充によるアカウント拡大
 - DOMO・DOMONET・求人あどむの3点セット販売開始
 - ◆ 地域特化サービスの推進
 - DN専用サイトをオープン 『DOMO！NETママ』・『DOMO！NET工場ワーキング』・『DOMO！NET医療・介護・福祉』・『まかない図鑑』
 - ◆ ペット関連事業での拡販に向けた商品および営業体制の強化
 - 6月にリニューアルによりターゲットユーザー・顧客にアプローチ
- 新たな投資によるグループ連携事業の成長推進
 - ◆ 新商材(TSUNORU/ベティ/あどむ)を最大限に活用したアカウントの拡大
 - 新規商品の売上貢献、増収に寄与
 - ◆ 外国人採用支援事業とミャンマー合併事業による新市場開拓
 - 5月に『ミャンマージョブフェア』を開催
- 次世代を担う人材の育成
 - ◆ 領域拡大および社外リソースに対応しうる人材の育成を行う。

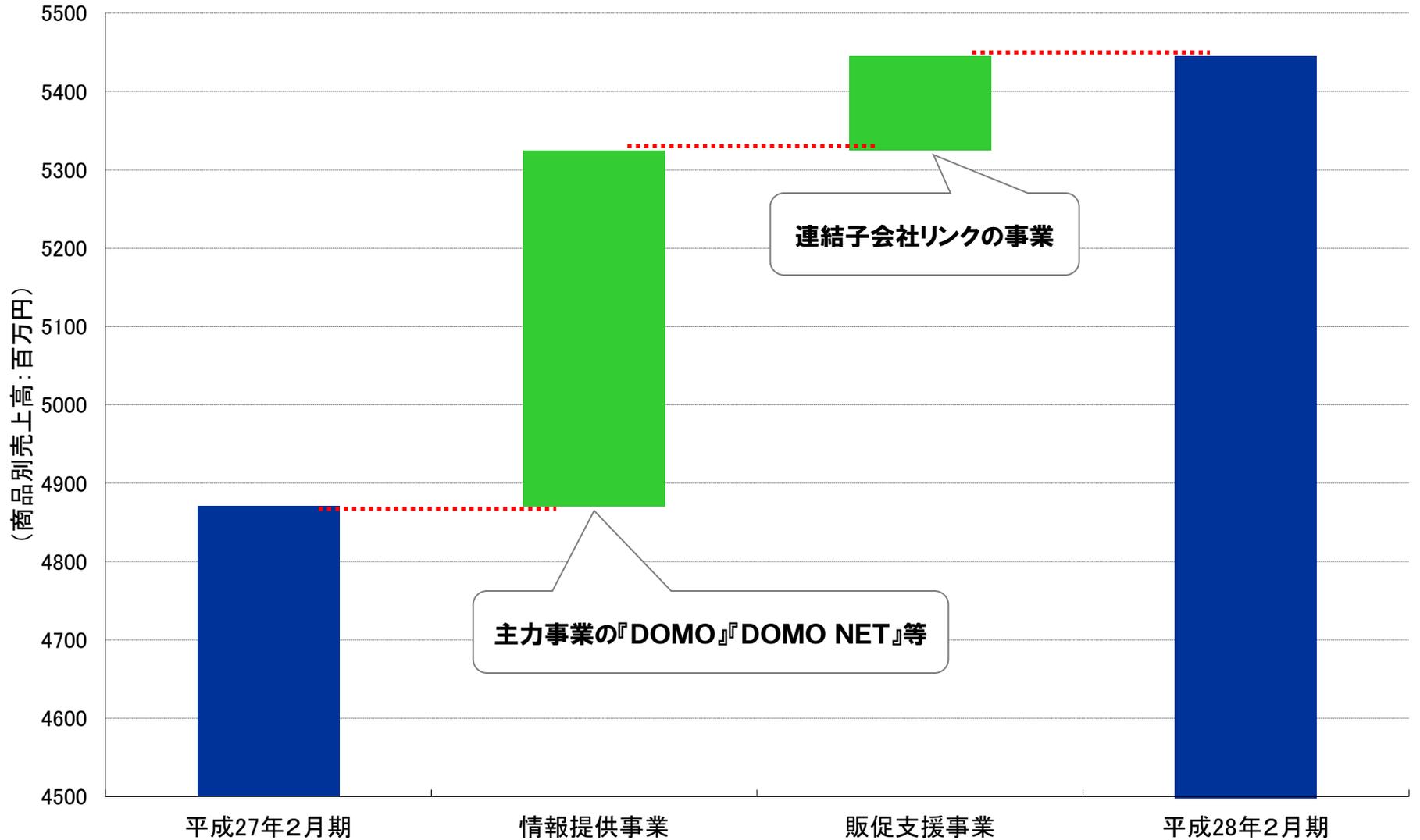
連結業績予想

平成27年3月1日～平成28年2月29日

業績予想

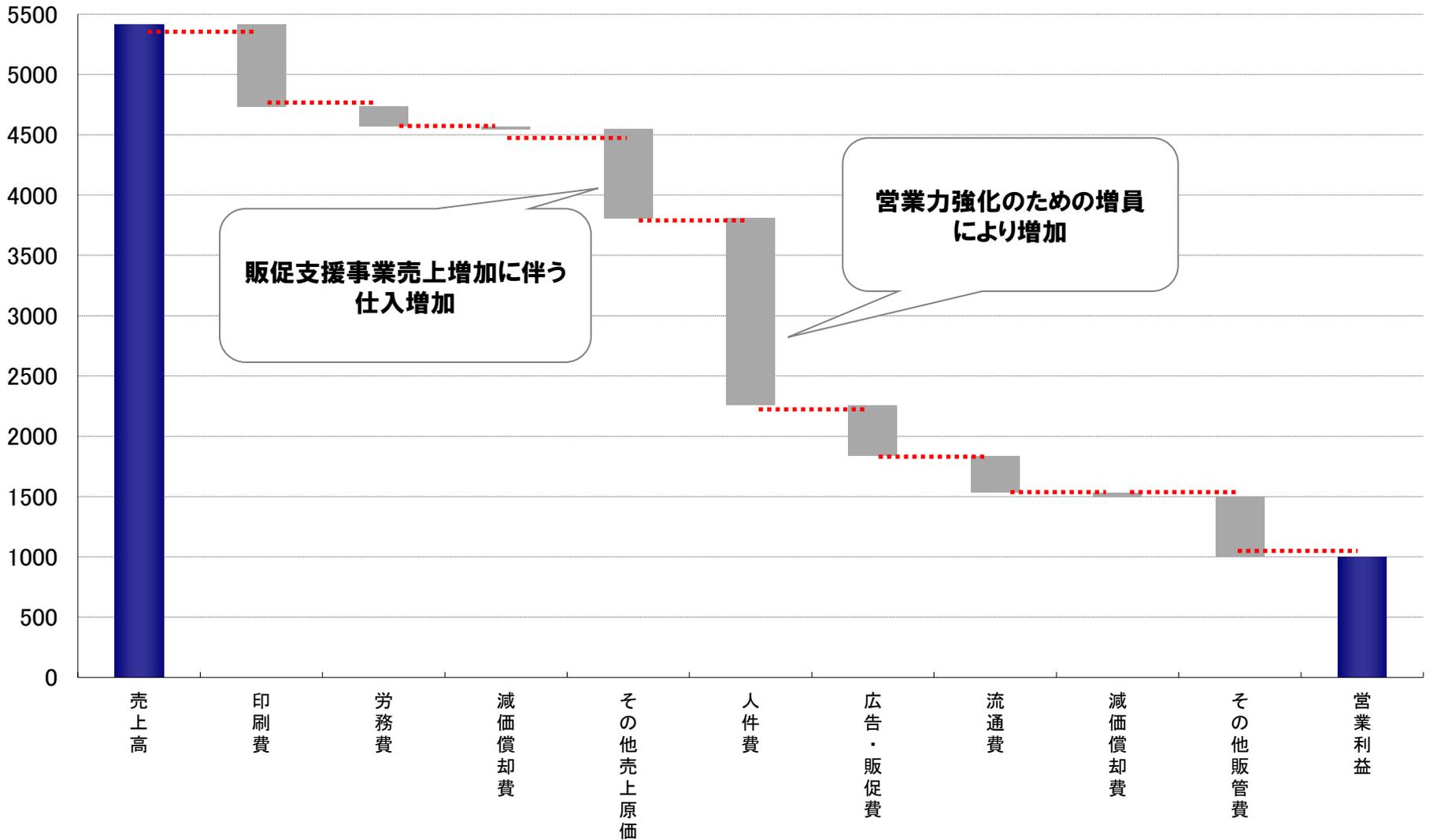
金額・増減額:百万円 構成比・増減率:%	平成28年2月期		平成27年2月期		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	5,417	100.0	4,842	100.0	574	11.9
売上原価	1,610	29.7	1,383	28.6	226	16.4
印刷費	683	12.6	592	12.2	90	15.3
労務費	165	3.1	140	2.9	24	17.7
減価償却費	21	0.4	10	0.2	11	114.6
その他売上原価	739	13.6	640	13.2	99	15.5
売上総利益	3,806	70.3	3,458	71.4	348	10.1
販管費	2,806	51.8	2,504	51.7	302	12.1
人件費	1,551	28.6	1,381	28.5	170	12.3
広告・販促費	420	7.8	379	7.8	41	10.9
流通費	303	5.6	202	4.2	100	49.4
減価償却費	37	0.7	45	0.9	△8	△18.1
その他販管費	493	9.1	494	10.2	△0	△0.2
営業利益	1,000	18.5	954	19.7	45	4.8
経常利益	997	18.4	957	19.8	39	4.2
税金等調整前	997	18.4	957	19.8	39	4.2
当期純利益	804	14.8	856	17.7	△52	△6.1
EPS	¥28.93		¥29.92			

セグメント別売上高



売上から営業利益までの内訳

(単位:百万円)



連結当期純利益の30%を目処

- 当社グループは、中長期的な企業の競争力の強化と成長力の維持を可能とする投資を最優先事項と捉えています。そのため、内部留保金並びにフリー・キャッシュ・フローにつきましては、新規事業向けを中心とした投資に充当し、グループとしてのさらなる成長を図ります。
- 一方で、株主の皆様に対してはその投資によって得られた成果、つまり連結業績に連動した利益配分を行っていくこととし、具体的には連結当期純利益の30%を目処に配当を行う方針です。
- 当期の配当につきましては、1株当たり9円の期末配当を予定しております。
- 自己株式取得の実施
 - ◆ 取得した期間 平成27年4月15日～平成27年6月15日
 - ◆ 取得した株式の総数 700,000株
 - ◆ 株式の取得価額の総額 213,369,800円

免責事項

本資料に掲載されている、アルバイトタイムスグループ(株式会社アルバイトタイムス及びその子会社・関連会社;以下「当社グループ」)の予想数値あるいは将来に関する記述の部分は、本資料作成時において入手可能な情報から得られた当社グループの経営陣の判断に基づいています。

しかし、業績予想の数値は実際の業績と異なるリスクを内包していることにご注意ください。当社グループは、常に最新の情報提供に努めますが、実際の業績は、業績予想以後に実際に生じる市場動向、経済情勢、消費動向、社内事情等の影響を受ける等の事情により、当社グループの経営陣が予想した数値と大きく異なることもあり得ます。

連絡先

株式会社アルバイトタイムス 管理部広報IR課

TEL:03-3254-2501

FAX:03-3254-2444

E-MAIL:ir@atimes.co.jp

住所:101-0043

千代田区神田富山町5-1 神田ビジネスキューブ8F

HP:http://www.atimes.co.jp